

独立行政法人酒類総合研究所契約監視委員会
平成27年度第3回定例会議審議概要

開催日時	平成27年12月4日（金）13：30～15：00	
開催場所	独立行政法人酒類総合研究所 広島事務所2階 特別セミナー室	
委員名簿	委員長 瀧 敦 弘（広島大学経済学部長） 委員 田 邊 尚（田邊尚法律事務所 弁護士） 委員 椿 本 雅 朗（研究所監事 公認会計士） 委員 沼 野 伸 生（研究所監事） 委員 二 村 博 司（広島大学大学院社会科学研究科教授）	
研究所出席者名簿	総務課長 竜 崎 康 博 研究企画知財部門長 山 岡 洋 総務係長 太 田 知 会計係長 大 野 昌 彦	
審議事項	平成27年度上半期の契約内容の審議	
抽出案件（内訳）	33件	（案件の審議） 左記の抽出案件について審議を行った。
競争性のない随意契約	4件	
競争性のある随意契約	0件	
一者応札	8件	
その他	21件	
委員会からの意見の具申等	特になし。	
平成27年度上半期の契約内容の審議（競争性のない随意契約）		
契約件名	意見・質問	回答等
上下水道供給業務（広島事務所）	条件等から供給可能な者が一者しかおらず、競争性のない随意契約としてはやむを得ないことから、見直し点はない。	
液化石油ガス供給業務	条件等から供給可能な者が一者しかおらず、競争性のない随意契約としてはやむを得ないことから、見直し点はない。	
SciVerse®Scopus®の利用一式	条件等から供給可能な者が一者しかおらず、競争性のない随意契約としてはやむを得ないことから、見直し点はない。	
ポリ塩化ビフェニル（PCB）廃棄物の処理委託	条件等から供給可能な者が一者しかおらず、競争性のない随意契約としてはやむを得ないことから、見直し点はない。	

平成 27 年度上半期の契約内容の審議（競争性のある随意契約）		
契約件名	意見・質問	回答等
該当なし		
平成 27 年度上半期の契約内容の審議（一者応札・応募契約）		
契約件名	意見・質問	回答等
平成 27 年度 液体クロマトグラフ質量分析装置の保守管理業務	<p>メーカーから包括的に委託された業者が専門的な物品の保守管理を行うことは一般的であることから、一者応札はやむを得ない。</p> <p>次回の装置の更新の際には、保守を含む複数年契約など、契約方法の変更により一者応札の改善に努めること。</p>	意見を踏まえ、次回の機器更新の際、契約方法の見直しを検討する。
平成 27 年度 加熱脱着装置付 GC/M S D の保守管理業務	<p>専門的な物品であり、また、納入業者が保守を行うことが一般的であることから、一者応札はやむを得ない。</p> <p>次回の装置の更新の際には、保守を含む複数年契約など、契約方法の変更により一者応札の改善に努めること。</p>	意見を踏まえ、次回の機器更新の際、契約方法の見直しを検討する。
平成 27 年度 飛行時間型質量分析装置の保守管理業務	<p>専門的な物品であり、また、納入業者が保守を行うことが一般的であることから、一者応札はやむを得ない。</p> <p>次回の装置の更新の際には、保守を含む複数年契約など、契約方法の変更により一者応札の改善に努めること。</p>	意見を踏まえ、次回の機器更新の際、契約方法の見直しを検討する。
平成 27 年度 複合機の保守業務	<p>納入業者が保守を行うことが一般的であることから、一者応札はやむを得ない。</p> <p>次回の複合機の更新の際には、保守を含む複数年契約やリース契約など、契約方法の変更により一者応札の改善に努めること。</p>	意見を踏まえ、次回の機器更新の際、契約方法の見直しを検討する。
平成 27 年度 特殊ガス等の調達	<p>次年度以降入札手続きの不備による一者応札とならないよう、業者に対し入札条件となる情報の周知方法について、改善に努めること。</p>	意見を踏まえ、業者に対し入札情報の周知方法について改善を行い、競争性の確保に努める。
平成 26 酒造年度 全国新酒鑑評会製造技術研究会運営業務	<p>次年度以降一者とならないよう業者への情報提供を行い、競争性の確保に努めること。</p>	意見を踏まえ、引続き業者に対して情報提供を行い、競争性の確保に努める。

酒粕の機能性研究における微量分析及び機能性解析業務に係る人材派遣	専門的な能力が求められており、一者応札はやむを得ない。	
オートクレーブの調達	労働災害防止等の観点から特殊な機能が必要であり、納入業者が限られることから、一者応札はやむを得ない。	
平成 27 年度上半期の契約内容の審議（一者応札・応募契約以外）		
契約件名	意見・質問	回答等
平成 27 年度 情報システムの運用及び管理業務	公共サービス基本法に基づく市場化テストの実施に至った経緯を十分理解し、競争性の確保に努めること。	意見を踏まえ、業務内容を十分に把握し、契約方法等の更なる見直しを検討する。
平成 27 年度 超純水製造システム年間保守業務	複数応札となっており、適正な契約が行われている。	
平成 27 年度 建物等の総合監視、日常点検及び保守業務	複数応札となっており、適正な契約が行われている。	
平成 27 年度 酒造好適米試験栽培業務	複数応札となっており、適正な契約が行われている。	
平成 27 年度 建物等の定期点検、保守及び衛生維持管理業務	複数応札となっており、適正な契約が行われている。	
平成 27 年度 損害保険(火災)の付保	複数応札となっており、適正な契約が行われている。	
平成 27 年度 東京事務所の清掃業務	複数応札となっており、適正な契約が行われている。	
平成 27 年度 排水処理施設の保守業務	複数応札となっており、適正な契約が行われている。	
平成 27 年度 DNAシーケンス分析(単価契約)	複数応札となっており、適正な契約が行われている。	
安定同位体比分析システムの調達	複数応札となっており、適正な契約が行われている。	
管理棟個別空調設備更新及び研究棟個別空調工事新設工事	複数応札となっており、適正な契約が行われている。	

広島事務所の駐車場整備	複数応札となっており、適正な契約が行われている。	
市水ろ過器制御盤及び周辺機器の更新	複数応札となっており、適正な契約が行われている。	
第二清酒発酵室空調整備工事	複数応札となっており、適正な契約が行われている。	
旧東京事務所測量及び分筆業務	複数応札となっており、適正な契約が行われている。	
平成 27 年度上半期の契約内容の審議（共同調達）		
契約件名	意見・質問	回答等
平成 27 年度 緑地維持管理業務	特に意見なし。	
平成 27 年度 広島事務所の清掃業務	特に意見なし。	
平成 27 年度 清掃用モップ及びマット賃貸借業務	特に意見なし。	
平成 27 年度 消臭芳香装置及び便座除菌装置賃貸借契約業務	特に意見なし。	
平成 27 年度 P P C 用紙（乾式複写機用紙）購入契約（単価契約）	特に意見なし。	
平成 27 年度 事務用消耗品の購入に係る単価契約	特に意見なし。	
平成 27 年度上半期の契約内容の審議（その他）		
契約件名	意見・質問	回答等
独立行政法人酒類総合研究所広島事務所で使用する電気の調達一式（複数年契約）	特に意見なし。	
インターネット接続サービス業務（複数年契約）	特に意見なし。	
《総括意見》 共同調達については、今後更に改善を行い、契約数を増やしていくこと。		